

## 研修概要



### 【概要】：

現状、企業や組織には業務における大量のデータを保有しています。今までは管理しきれないため見過ごされてきたデータ群を記録・保管して即座に解析することで、ビジネスや社会に有用な知見を得たり、これまでにないような新たな仕組みやシステムを産み出す可能性が高まります。本研修ではデータの活用の礎となる、統計学の手法を理解し、数値の捉え方を業務データに基づいて学習します。

### 【目標】：

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. ビジネスにおける統計学の重要性を理解する。
2. 代表的な統計手法の種類を理解する。
3. 代表的な統計手法をビジネスで活用できる。

【期間】：1日間

### 【対象】：

企業内データを分析する方法を学びたい方、上流工程で業務の分析、改善を行う方。

### 【前提知識】：

特に必要ありません。

## 午前

第1章 ビジネスにおける統計学の重要性  
1.1 統計学とは  
1.2 ビジネスにおける統計学にもとづく分析の必要性  
1.3 ビジネス上における分析の手順  
1.4 代表的な統計ソフトウェア

第2章 代表的な統計手法  
2.1 記述統計と推測統計  
2.2 記述統計  
2.3 推測統計

## 午後

第2章 代表的な統計手法（つづき）

総合演習